１学年　音楽科 ガイダンスシラバス　　教科担当　平岩雅代

１．音楽学習のねらい

・曲想と音楽の構造・背景との関わりや音楽の多様性について理解できる力を養う。
・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、歌唱や器楽演奏創作などの活動を通して表現できる力を育てる。
・音楽を形づくる要素や要素同士の関連を理解させ、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、理解したこと感受したこととの関わりについて考えたり、どのように表すかについての思いや意図をもったり、音楽を評価しながら、良さや美しさを味わえる力を育てる。
・歌唱や器楽の表現、鑑賞や創作の体験を通して、音楽や音楽文化に親しむことのできるよう、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に、表現や鑑賞の学習活動に取り組ませる。
・音楽の基礎的な表現や知識を身につけることで、多様な音楽や音楽表現の背景(歴史や文化)を考えたり、総合的に芸術の豊かさを自らの人生に生かせる力を育てる。

２．学習方法

・美しい発声のしくみを理解し、楽曲に適した音量と音色、表現方法で歌唱したり、仲間と協力しながら、合唱作りの活動に取り組む。
・楽器のしくみや特性を理解し、楽曲に適した音量と音色、表現方法で演奏する。
・基礎的な創作活動に取り組む。
・楽曲の背景・歴史と曲想の関わりを考えながら、主体的・協働的に音楽を鑑賞する。
・音楽を形づくる要素について理解し、楽曲との関連を考える。
・楽曲について曲想を感じ取り、根拠をもって評価し批評する。

３．学習教材の管理（教材の整理、持ち物、提出物、）

・学習教材（音楽の教科書、器楽の教科書、合唱曲集、ファイル、楽器、音楽袋など）
・教室、音楽室での自分の教材の管理や移動について責任をもって取り組む。
・提出物は期限内に提出する。（教材忘れは申し出て貸出しを受けて授業に参加する）

４．学習の観点と評価方法

①「知識・技能」音楽の構造や背景との関わりや音楽の多様性について理解している。
②「思考・判断・表現」音楽を形づくる要素の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関りについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもっている。
③「主体的に学習に取り組む態度」音楽や音楽活動に主体的に親しみながら、仲間とも協働的に、表現や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
（　発声練習・パート練習・全体練習活動への取り組み・発言・ワークシートの作成
　学習教材の整理・提出物（期限内）実技テストの取組み、定期テストの準備学習

５．アドバイス

１．授業規律を整える（チャイム着席、教材を揃える、授業に積極的に取り組む）
２．恥ずかしい気持ちを克服して、自分なりの音楽表現の工夫に積極的に取り組む。
３．実技のテストなどでは、精一杯、自分なりの音楽表現に挑戦する。
４．提出物は期限厳守。「定期テスト」は授業内容からの出題なので、授業に集中し内容をノートして、プリント等の資料をファイルに整理しておく。

６．音楽科　年間学習計画

期	月	単元名・学習内容	学習の目標	評価方法
1	４	明るい発声で歌おう 校歌・発声練習曲	・中学生の発声のしくみを理解し仲間と歌う喜びを分かち合い、積極的・協力的に歌唱活動に取り組む。	授業観察 ワークシート 実技テスト
	５	曲の構成や背景と曲想の関係を感じて聴こう 四季より「春」	・楽曲の音色・ 旋律・テクスチュア・形式や作曲者の意図や背景などを理解し、それらの働きと曲想との関わりについて感じながら聴き味わう。	授業観察 ワークシート
	６	曲想を感じ取って歌おう 星の世界	・音色・リズム・旋律・強弱・形式を理解し、それらの働きを感じたり考えながら工夫して歌う。詞の内容や声部の役割と曲想を関連されながら歌唱表現を工夫する。	ワークシート 実技テスト
	７	オーケストラ （管弦楽）に親しむ 鑑賞教室	・色々な楽器の構造や特性を理解し、オーケストラの構成の中でどう生かされているかを考えながら楽曲を聴く。様々な作曲家の作品に親しみ、その背景や作曲家の思いを考えながら聴く。	ワークシート （批評文） 期末考査
2	９ 10	声部の役割や曲のまとまりを感じて歌唱しよう 「星の世界」	曲の構成（混声３部合唱）を理解し、各声部の役割や歌詞の内容を感じ取り、曲想との関わりを考えながら、歌唱表現を工夫する。混声合唱の豊かな響きを味わいながら歌う。	ワークシート 実技テスト 授業観察
	11	「アルトリコーダー」の演奏にチャレンジしよ う	「アルトリコーダー」の基本的な奏法を身につけ、美しい音色を工夫して演奏する。	ワークシート 授業観察
	12	日本の音楽に 親しもう	日本の伝統楽器の響きの魅力を味わい、我が国の伝統音楽に親しむ。	期末考査 ワークシート
3	１	リズムを感じ取ろう	・音符や休符が表すリズムを理解し、自分の身体で表現する。	授業観察 ワークシート
	２	イメージと音楽の関わりを感じ取ろう	・映画や演劇音楽の効果を形づくる、音楽の要素について理解し、場面や登場人物の心情と要素との関わりを感じ取りながら音楽を聴く。	
	３	曲想の変化を生かして歌唱表現しよう 曲のメッセージを音楽で表現しよう	・声部の役割を感じ、全体の響きに気をつけて豊かな響きを工夫して合唱する。 ・卒業式参加を通して、式歌のメッセージと曲想についての関りを理解しながら歌唱表現する。	授業観察 実技テスト